

米川新聞 12

11月28日、「米川の水かぶり」など8県10件の伝統行事で構成する「来訪神－仮面・仮装の神々」が国連教育科学文化機関（ユネスコ）の無形文化遺産に登録される見通しの情報を受けて、五日町会館ホールで登録決定報告会が開催されました。この日は地元関係者の他、市長・議長・教育長を始めとした登米市の重鎮も駆けつけ、報道各社も集まる中、今や遅しと吉報を待っていました。各国の審議に時間がかかり、登録



五日町会館で除幕式のリハーサルの様子



決定は翌日に持ち越しとなりました。

明くる29日、審議が再開されることとなり、報告会場を迫庁舎一階ロビーに移し固唾をのんで行方を見守っていたところ、満場一致で登録が決定しました。待った甲斐があり喜びもひとおで会場は歓喜の渦で沸きあがりました。この決定で国の重要無形民俗文化遺産を超えて世界の無形文化遺産の称号を有することとなり、更なる多くの観光客の来訪が期待されます。

祝 来訪神 エネスコ無形遺産登録決定

11月22日（木）米川小学校で親子教育講演会がありました。今年の講演は東和町包括支援センターによる「忘れてしまうつてどんなこと」と題し、認知症サポート講座が開催されました。小学校の講演会として「認知症」というテーマは少し難しいかなと思われましたが、何故認知症になるのか？ 認知症の症状は？ 認知症の人との接し方などを学び理解を深めました。最後に認知症サポーターであることの証であるオレンジリングを貰いました。



オレンジマン登場



親子教育講演会

おもてなしの心 あふれる笑顔
Hospitality **米川公民館** and Smile



発行元
発行責任者
郵便番号
住所
Tel
Fax
E-mail
URL

米川地域振興会(米川公民館内)
佐藤 裕孝
987-0901
登米市東和町米川字四十田25番地1
0220-53-4155
0220-23-9030
yonekawa.kou@chime.ocn.ne.jp
<http://miyagi-Yonekawa.com/>



ユニカール大会

11月17日(土)米川公民館で第7回米川地域振興会長杯争奪ユニカール大会が開催され、今年も老若男女12チームがエントリート熱戦が繰り広げられました。ユニカールは初めての人もすぐ出来、また年齢を問わないとあって冬季のスポーツとして普及しています。大会は連覇を目指す米川10区うまつこチームが3チームも決勝トーナメントに進出。中でも頭脳プレーが光ったAチームが圧倒的勝利を収めました。



決勝トーナメント結果

※[]はターゲットユニカの結果

優勝		3		8	
米川5区A	2	6	3	4	5
米川10区	6	[3]	3	[6]	1
うまつこC					8
米川10区					
うまつこB					
米川6区					
ロック					
米川公民館					
米川2区					
五日町B					
米川1区C					
米川10区					
うまつこA					



ノルディックウォーキング教室

11月5日(月)健康と体力向上、参加者の交流を深めるためノルディックウォーキング教室を開催しました。今回のコースは古川古代の里コースで化女沼を一周する4kmのフラットなコースです。暑くも寒くもない好天に恵まれ約一時間、秋の深まりを満喫しました。その後は加護坊温泉さくらの湯で汗を流し、美味しい昼食をとってエネルギーを補填しました。



レクダンスサークル交流会

11月17日(土)なかだアリーナで第19回登米市レクダンス・サークル交流会が開催されました。21団体約300人が集う中、米川フレッシユサークル16名のメンバーも揃いの衣装で息の合ったダンスを見せてくれました。



米川公民館 俳句教室

選者：俳句教室講師 高橋武比古 氏

11月の兼題 夜寒、鳥渡る、柿

朝寒ややかんの湯気に日の光
揃へたる薪の切り口小鳥の来
伊豆沼の空暗くして鳥渡る
朝寒や校庭走る小学生
朝寒や始発バス待つ高校生
遠山が墨給の世界雁渡る
大根の瑞々しさを引き抜けり
行く道の地蔵のお手に柿一つ
散歩道足止め眺む渡鳥
栗駒山の夕日へ鳥の渡りゆく
耳遠くなりて一人の夜寒むかな
当直の施設手間取る夜寒かな
秋夕焼(ゆや)けのたり廃品回収車
さふらのの咲き初(そ)む庭に杖親し

選者の一句
息ひとつ掛けて放てり冬蜻蛉(かげろう)

米川	及川豊子	米川	千葉勝保	米川	千葉サキコ	米川	村上君枝	米川	大橋久子	米川	春日悦子	米川	首藤恭子	米川	須藤捷子	米川	及川守男	米川	及川裕子	米川	小野寺好道	米川	小野寺和彦	錦織	小平華子
----	------	----	------	----	-------	----	------	----	------	----	------	----	------	----	------	----	------	----	------	----	-------	----	-------	----	------



米川地域おこし協力隊だより



隊員ブログ（米川里山だより内）

<http://miyagi-yonekawa.com/>

Facebook（こちらの方がよく更新しています）

<https://www.facebook.com/yonekawaii/>

こんにちは。地域おこし協力隊員の鈴木(景)です。

先月、中田庁舎内の産業経済部商業観光課に新しく地域おこし協力隊が1名着任しました。これで市内の協力隊は7名になります。内訳は下記の通りです。

- 登米市産業経済部商業観光課 2名（担当：インバウンド推進、登米市版オルレ推進等）
- // 企画部企画政策課 2名（担当：移住定住推進、移住定住サポートセンターの運営）
- // 企画部市民協働課 3名（担当：石越地区、浅水地区、米川地区）

私が米川に来た3年前は協力隊は一人だけだったので、あっという間に人数が増えた気がします。これから力を合わせて登米市を盛り上げていきたいと思いますので、よろしくお願いします！

藍の生葉染めと紅花の重ね染め

この夏採れた藍の生葉でたくさんの糸や布を空色に染めました。それを紅花でさらに染めることで、様々な色のバリエーションが生まれます。

紅花には水溶性の黄色素（サフロールイエロー）と灰汁で抽出する紅色素（カルタミン）が含まれます。紅花の花びらを摘み、水でもむと黄色素が出てくるので、それで黄染めができます。その花びらをすり鉢などでつき、丸い煎餅のような形にして発酵させた後に乾燥させると、「紅餅」という物になります。江戸時代には「紅一匁金一匁（べにいちもんめきんいちもんめ）」と言われ、紅は金と同じくらい高価なものだったそうです。米川でも江戸時代の名産品として「長命草（煙草）、酒、生綿、紅花」が挙げられており、産地だったことが伺われます。

生藍染めで青く染めた上に紅花の黄色素を重ね染めすると、青+黄で緑になります。また、青に紅色素を重ねると青+赤で紫になりました。これからもっと研究して多彩な色を出せたらと思います。



11/17(土)、大籠でたたら製鉄再現実験が行われました

史跡ボランティアガイド養成講座でお世話になった一関市大籠のキリシタン史跡保存会さんの主催でたたら製鉄の再現実験が行われました。今回使用した砂鉄は綱木の佐藤直喜さんが磁石で集めた30kg。製鉄炉に砂鉄1kgと木炭2kgを10分間隔で投入し、木炭の燃焼により砂鉄（酸化鉄 Fe_2O_3 ）を炭素（C）で還元させ鉄（Fe）を生成させます。炉から取り出した鉄塊は不純物を含みますが11kgほど。この塊は鉞（けら）と呼ばれ、ここから鉄・鋼・鋳鉄などが取れるそうです。現代では身の回りに鉄製品があふれ何気なく使っていますが、昔このような方法で行われていた製鉄作業はとても過酷で、鉄が貴重だったことが分かります。今回出来た鉞は断面が見れるようにカットして大籠キリシタン資料館に展示されるそうです。興味のある方はぜひ足をお運びください。

12/19(水) よねかわ手仕事カフェ 紅花染めと刺し子の会 参加者募集

今年最後の手仕事カフェは紅花染めと刺し子の二本立てです。午前中はこの夏に北上沢で収穫した紅花を使ってハンカチを染め、午後は草木染の糸と布を使ってピンクッション（針山）などを作ります。どちらかのみ参加もOKです。（要申込）

日時 12月19日（水）9:30～ 場所 米川公民館 研修室2

①紅花染め 午前9:30～11:30（材料費500円） ②刺し子 午後1:30～3:30（材料費500円）

申込 地域おこし協力隊 鈴木まで（下記携帯・メール・または公民館まで）（〆切：12/17）



問合せ 地域おこし協力隊 鈴木まで

☎070-2011-1806 Eメール：yonekawaii88@gmail.com（火～金は公民館にいます）

よねかわ情報コーナー(催し物)



男の料理教室

12月7日(金) 午後6時から

＊ ほっこりあったか料理 ＊

米川キッズ教室 移動研修

楽天生命パーク宮城

ボールパークツアー

12月27日(木)



12月の予定

1	土	
2	日	東和フットサル 「3日 シニア体力づくり愛好会
3	月	長生大学出前講座(米川・鱒淵)
4	火	長生大学出前講座(上沢・綱木)
5	水	泉趣会、かたき愛好会 「4日 リー体操愛好会
6	木	あばせグランド・ゴルフ
7	金	男の料理教室、東和バレ協会
8	土	
9	日	
10	月	シニア体力づくり愛好会
11	火	リー体操愛好会
12	水	泉趣会
13	木	あばせグランド・ゴルフ、第3回体育部会
14	金	東和バレ協会
15	土	
16	日	
17	月	シニア体力づくり愛好会
18	火	リー体操愛好会
19	水	泉趣会、かたき愛好会
20	木	あばせグランド・ゴルフ、柳絮句会
21	金	フラワーアレンジメント教室、東和バレ協会
22	土	

23	日	天皇誕生日、東和バレ協会
24	月	振替休日、シニア体力づくり愛好会
25	火	リー体操愛好会
26	水	ジュニア・ダ・育成教室、泉趣会
27	木	キッズ教室移動研修
28	金	東和バレ協会
29	土	公民館休館日
30	日	公民館休館日
31	月	公民館休館日

1月の予定

1	火	元日、公民館休館日
2	水	公民館休館日
3	木	公民館休館日
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	シニア体力づくり愛好会
8	火	リー体操愛好会
9	水	泉趣会、かたき愛好会
10	木	
11	金	
12	土	

※公民館事業又は利用許可申請済の団体のみ記載

米川の世帯数と人口

平成30年10月末現在

行政区	世帯数	男	女	計(人)	前月比
1区	159	140	158	298	0
2区	99	133	128	261	1
3区	111	154	158	312	△1
4区	100	133	115	248	△1
5区	75	104	106	210	0
6区	86	123	118	241	0
7区	66	96	100	196	△1
8区	116	112	134	246	△2
9区	61	64	93	157	0
10区	38	60	47	107	0
計	911	1,119	1,157	2,276	△4

編集後記

今年もあと一か月、歳をとればとるほど一年が経つのが早くなる気がします。「光陰矢の如し」、光陰とは月日や歳月または時間という意味で、月日が過ぎるのは矢のように早いということ。取り戻せない時間を大切にしましょうという教訓が込められています。

米川地域振興会ホームページ
【宮城米川・里山だより】

URL:<http://miyagi-Yonekawa.com/>

